

山 ゆ り

1 - 2 月号 No393 2021 年 1 月 1 日

初号発行: 1972 年 12 月 25 日

山ゆりの会

年会費 1000 円 (郵便口座 00230-2-42601)

〒242-0026 大和市草柳 1-3-201 草野正昭

Tel/Fax: 046-260-6515 メール: VZM03024@nifty.com

URL : <http://yamayuri.d.dooo.jp/>



12/13 : 猿橋

■ 1 2 月山行

1 2 月 1 3 日 (日)

甲州街道ウォーキング ㊦

参加者: 稲田 稲本 遠藤 加藤 河又 曾根 小野 寺 名須川 浜田 浜田 神保 西村 草野 (13 名)

■ 2020 年最後の山ゆり山行は甲州街道ウォーキング、鳥沢駅をでて甲州街道に出るとそこが上鳥沢宿、「甲州街道上鳥沢宿問屋場」の看板あり。宿場の雰囲気のある建物が並ぶ。道は所々国道 20 号からわき道に入るが、ほとんどは 20 号の歩道を歩く、鳥沢から 1 時間ほどで猿橋に到着。なんとここで名須川さんが現れ合流するハプニング。少し早いけれどここで昼食休憩。現在の猿橋は江戸期の猿橋の復元で、桂川の溪谷の下から見る猿橋の景観はなかなかだ。

猿橋から大月までの旧甲州街道は 20 号とは別のところが多く、甲州街道第五踏切などは人が一列でしか渡れない踏切でうっかりすると見落としてしまう。猿橋と大槻の中間が駒橋宿だ。ここも旧街道の雰囲気が残る。右に岩殿山を見ながら間もなく大月駅へ到着。1 時 15 分の電車に乗るほどの早い解散。(M. K)

■ 11 月山行 大山街道歩き

1 1 月 1 5 日 晴れ

参加者: 稲本 遠藤 稲田 大野 加藤 河

又 小野寺 豊田 曾根 河野 西村 松田 草野 (13 名)

■ 「大山古道を歩く」の第 6 回は好天に恵まれた 11 月 15 日、予想以上の 13 名が参加され、伊勢原駅から前回の途中で解散した「咳止め地藏」を経由して、大山阿夫利神社までの約 9KM を歩きました。たわわに実った柿の実が秋の青空に映えて綺麗です。行き交う車に気を付けて狭い道を歩きます。あちらこちらに在るミカンや柿の無人スタンドが、一層季節を感じさせます。諏訪神社の境内で昼食を済ませ、三の鳥居を過ぎて神様の領域に近付くと、道は段々急になり、新道では、駐車場の空き待ちの車が列をなす横を摺り抜けました。道路に面して並ぶ宿坊の垣には、関東各地から参拝された大山講の地名入りの数多くの石柱が、江戸の人口が 100 万人だった頃、年間 20 万人が大山詣り楽しんだという人気ぶりを物語っていました。下見した平日とは異なり、紅葉狩りの観光客で混み、ケーブルの乗車には上りも下りも長い行列を並びました。阿夫利神社の拝殿では、大盤振る舞いのお賽銭で無事のお礼と感謝を伝えました。江戸の赤坂御門から大山の阿夫利神社までの大山古道約 70KM の内の、多摩川東岸からの約 50KM を 2017 年 10 月から歩き始めて、今回で無事にゴールインとなりました。振り返ると、今までに出会った往時を忍ばせる道

標や石塔、道祖神、庚申塔、神社や古刹等が懐かしく思い出されます。その一方では、楽しい旅が終わってしまったなー、という一抹の寂しさも感じています。多くのみなさん！有難うございました！！（松田雄二）

■「山ゆりの山行」って、毎回楽しかったことしか覚えてなくて、特に街道歩きは、おしゃべりに夢中になると周りは目に入らず、後で1人で歩いてみたくても思い出せません。

今回は大山古道の最終章ということで、メはケーブルカーで下社まで上がるとか。郊外に出ると、真っ正面に大山を見ながら、そこに向かって真っ直ぐに進むという明快なコース。道の両側も家々の庭も、秋の花が満開で、秋ってずいぶん花の種類が多いんだ、と再認識しました。雲ひとつ無い秋晴れのもと、雨具の心配が要らない山ゆり山行なんて稀有のこと。気分はルンルンです。しかし、大山に近づくにつれて人も車も多くなり、全く動けない車の列を見た時は、こんなドンづまりの地にこれだけの車の数って、いったいどうするんだろう、と心配になりました。同級生が嫁いだ老舗のお饅頭が大変美味しいので、作りたてを皆に食べて欲しくて店に寄ったのに、ショーケースは空っぽ、このシーズンは、予約以外は1個も無いのだそう。いつもは店先で美味しいお茶と出来たてのお饅頭を頂きながら、（コロナ前のことです）、おしゃべりして帰って来るのですがー、残念！

ここ大山は、階段の両側に土産物屋が軒を連ね、豆腐料理が有名だが、1歩奥に入ると全く違う風景がある。家の奥には、その家（先導師）ごとに歴史ある神様？や調度品がひっそりと納められ、ほの暗い灯りに照らし出されたそれらを目にすると、一瞬にして、その時代の匂いを嗅いだような気分になります。能や琵琶の音を聴く会なども執り行われ、闇に浮かぶそれらが幽玄の世界を醸し出し、それも大山のイメージなのですが、今日の大



山は鮮やかなグリーンのケーブルカーに紅葉の赤。下社に降り立つと、ここは既に帰りのケーブルカーを待つ人の行列で、ディズニーランドのアトラクション待ちか？、と思うような光景。おしゃべりで盛り上がる私たちには、それさえ全く苦にならず、今回も楽しい山行でした。

毎回下見をして沢山の資料を用意して下さった松田さん、楽しい古道歩きを有り難うございました。（小野寺美智子）

■「大山街道ウォーキング」第1回東京・二子玉川出発、二子の渡し跡から第6回大山阿夫利神社下社まで完歩？（最終回はケーブル使用）しました。江戸時代に「大山詣」の道として盛んに利用されていた時と違い、現在の道は246号線に行き手を阻まれたり、東名高速道の下をくぐったりしての道中。所々に飛脚と大山街道と描かれた赤いステッカーを見付けると！この道通りに行けば大山へ、と分かるのですが、市町村によっては全く掲げて無い所もあり、先導師の松田さん、地図片手に確認、誘導ありがとうございました。大山街道もテレビで見た「スペイン聖地巡礼道」のように歩行者専用の街道だったらいいのなー。帰宅後、玄関ドアを開けると何だかいつもと様子が違う。飼猫(15才)が具合悪そうにテーブルの下でうずくまって動かない！救急で動物病院へ。「不整脈」があ

りでも他の検査は異常なし、このまま様子を見てと。山ゆり山行では神社仏閣に出会うと家族の事よりもペットの健康を優先に押込んだりしたのに！特に今日の阿夫利神社はお賽銭を余分にあげたのに！なぜ具合が悪くなったの？とその時思いましたが、2、3日したら特に悪くもならず今では部屋中駆け回っています。 神様、仏さま、ありがとう

(稲本なお子)

■大山古道を歩くコースも最終回ということで初めて参加しました。伊勢原駅から目の前に見える大山を目指して市街地を抜けて、柿やブドウの果樹園が広がる農地とマンションや民家の間を細い車道に沿って歩きました。時々大山古道を偲ばせる石柱や石仏が道端にひっそりと置かれていました。昔はじんかも所々にあるくらいで迷うこともなかったのに、現在は人家と車道で古道を歩くのも迷い迷いながらの歩きだ t 実感させられました。

コースには太田道灌の墓や立派なお寺や神社、ご神木のカヤの巨木もあって、昔の人も大山講を楽しみながら歩いたと思われます。社務所から阿夫利神社下社への参道にはお土産店や旅館が軒を連ね、往時も今の様に人であふれていたと思われます。新型コロナ感染拡大第三波でも近場の行楽地として大山も混んでいました。

ケーブルに乗り6分で下社に、楽をしてお



参りをしました。紅葉がきれいで湘南の海も一望できる眺望に今も昔の人も感激したことでしょう。

下見を何度もして資料作りもしてくれた先導師の松田さんに感謝します。(河野正典)

■10月山行

10月18日(日) 多摩丘陵 ㊦

・参加者：稲田 稲本 大野 小野寺 加藤

豊田 河又 曾根 西村 松田 草野(11名)

■小田急多摩センターからバスで扇橋下車、降りて右(北)側が小山田緑地、今日歩くところは左(南)側一帯ですぐ左に入るとそこが奈良ばい谷戸、刈ったばかりの稲架や畑、谷戸に沿う小道谷戸の雰囲気満喫する。所々に多摩丘陵にフットパスを作ってきた「みどりの指」の標識がある。谷戸を登り切りしばらくして数頭の牛がいる牛小屋を経て小野神社目指して下る。ここからコースの中盤関谷の切通しへ。ここは布田道といい、江戸末期近藤勇らの志士が小野にあった道場に通ったという。切通を超えると間もなく鎌倉街道別所の交差点に。別所から黒川駅までのコースがわかりにくく方角を頼りに黒川街道に出しまい間もなく見覚えのあるJAの直売所に出る。日曜の午後のせいか野菜類はほとんど売ってしまっていた。近くの神社でいつもの集合写真を撮り黒川駅へ。(M. K)

■9月山行

9月13日(日) 高尾山 ★

・参加者：稲本 遠藤 小野寺 加藤 河又 曾根 浜田 西村 松田 草野(10名)

■キレンゲショウマ咲く高尾山

ケーブル山頂駅にある植物園のキレンゲショウマを見ようとケーブルを利用して山頂駅に、キレンゲショウマは丁度見頃で沢山咲いていた。自生のキレンゲショウマは四国の剣山が宮尾登子の小説「天蓋の花」で有名、紀伊山地、四国山地、九州山地に自生し、関東地方には自生し

ていない。

植物園から薬王院の参道をへて山頂へ約 1 時間、この日の山頂は座る場所がないほど人でいっぱい。コロナ禍で近場の高尾山に登る人が増

えたのだろうか。この日は相模湖まで歩く予定を 4 号路を下り、みんなで蕎麦を食べて解散。

(M. K)

2021年 総会・新年会について

新型コロナウイルス感染拡大のため、中華街での総会・新年会は取りやめとし、今年の総会・新年会は 1 月山行を兼ねて、葉山・大峰山（県立葉山三岡山緑地）で実施します。感染拡大の様子によっては更なる変更をするかもしれません。ご了解ください。

■ 1 月山行：1 月 17 日（日） 葉山・大峰山 148m（県立葉山三岡山緑地）小雨決行 ★

新年度第 1 回目の山ゆり山行は三浦半島葉山の低山大峰山です。バス停から 30～40 分で山頂、相模湾と富士山の展望台です。山頂広場で新年会・総会をやる予定です。豪華賞品つき福引あり。

・集合：朝 9 時 JR 逗子駅

・持ち物：お弁当、おわん又はコップ（汁物を作る予定です）

■ 2 月山行：2 月 14 日（日） 大和・泉の森 ウォーキング 小雨決行 ㊄

2 月は 大和・泉の森です。1 1 月末ごろシベリアから何種類かのカモが飛来し、泉の森の池で冬を越します。

・集合：朝 9 時 30 分 相鉄線、小田急線 大和駅 相鉄線側の改札で

・持ち物：お弁当、

あとがき ・ 8 月以来 4 か月ぶりの会報「山ゆり 393 号」を発行することが出来ました。・前号の会報山ゆりで、8/15 日現在、世界のコロナ感染者は 2100 万人超、死者も 75 万人超えと書きましたが、12/27 現在世界の感染者は実に 8000 万人を超え死者は 175 万人と驚異的な感染爆発。日本はというと第三波のなか政府は G O - T O トラベルを強行、感染が全国に拡大している。

・菅内閣最初の新年度予算編成は 1 0 6 兆円と膨らんだ。中小企業支援策などのコロナ対策予算は軒並み減少か打ち切り、不要不急の防衛予算は 5 兆円以上と膨らむばかり、憲法違反の敵基地攻撃用兵器などの整備は論外だ。・21 年度の税収は 57 兆円でその内消費税収入は 35%、20 兆円で法人税収入 8.9 兆円 2 倍以上、1990 年度は消費税収入は 4.6

兆円、法人税収入は 18.4 兆円とくらべて大きく逆転した。消費増税が社会福祉目的などではなく法人全減税の穴埋めであることを明快に示している。

・横浜のカジノの是非につき住民投票を求める署名、必要数の 3 倍を超える 20 万筆以上集まった。にもかかわらず林市長はカジノ実施方針案を打ち出した。それよりも市民の大半が求めている住民投票を早く。

・2021 年度の山行予定がなかなか固まらない、2020 年度は 9 回実施できたが、最近の状況は中止した 4、5 月より悪いように思える。それでも外出自粛要請でも出ない限り用心しながら毎月実施していきたい。

・改札の吐き出され行くマスクかな(MK)